

まちを結ぶ、人をつなぐ、多摩モノレールマガジン

2015

10

増刊号 vol.1

た
ま
も
の

www.tama-monorail.co.jp

「安全報告書2015」ダイジェスト版
多摩モノレール、輸送の安全のための取組



安全のための設備

■ 駅設備

お客様に安心してご利用いただけるよう、各駅の主要箇所にはカメラを設置し随時監視しています。また、車椅子やベビーカーをご利用のお客様のため、ホームにはスロープを2箇所ずつ設置しています。



●監視カメラ ●スロープ設置の表示案内

■ AED の設置

平成 18 年から AED（自動体外式除細動器）の設置を開始し、平成 25 年度には全駅への設置が完了しました。



●駅構内に設置された AED

災害や異常時への備え

■ 地震時の対策

当社には地震計が設置されており、地震が発生すると直ちに震度が把握できるようになっています。これにより規定値を超える強い地震が発生した場合には、直ちに走行中のモノレールを停止させることができます。

震度 4	時速 25km 以下で注意運転をします。
震度 5 弱以上	車両や線路の安全確認が終了するまで運転を中止します。

また、緊急地震速報を活用した早期地震通報システムを導入し、速やかな対応に活用しています。

早期地震通報システム



■ 強風時の対策

沿線に風速計を設けて、監視しています。

毎秒 20m 以上	状況により運転を一時見合わせます。
毎秒 25m 以上	直ちに運転を中止します。

■ 降雪時の対策

モノレールはゴムタイヤによる走行のため、降雪時には軌道桁凍結により登坂不能が発生することがあります。

平成 26 年度は、上り勾配の急な「中央大学・明星大学駅」付近の鋼軌道桁に「凍結防止用ヒーター」を増設しました。今後も降雪時の更なる安全対策に取り組んでいきます。



●凍結防止用ヒーター設置箇所

■ 異常時訓練の実施

毎年、運転事故・自然災害・テロ等を想定した訓練を実施しています。平成 26 年度は、次の訓練を実施しました。

- ・東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、消防・警察・DMAT（注 1）などと連携した NBC テロ訓練（注 2）の実施
- ・沿線で作業中のクレーン車が軌道桁に傾きかかったことを想定し、平常時と反対の方向に運転する訓練を実施

注 1：災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとって DMAT（ディーマット）という。
注 2：核物質、生物剤または化学剤もしくはこれらを使用する兵器を用いた大量殺傷型テロのこと。



●NBC テロ訓練



多摩モノレール

「安全報告書 2015」

～多摩モノレール、輸送の安全のための取組～



多摩都市モノレールでは安全を第一に、安心・快適な輸送を社員一丸となって推進しております。平成 26 年度は、社長をトップとする安全管理体制の下、安全管理委員会・安全管理幹事会による安全マネジメントの推進や運輸安全マネジメント内部監査による安全マネジメント体制の継続的な見直しと改善に努めました。また、安全方針や重点目標に基づき、輸送の生命である安全の確保に取り組んでまいりました。

これからも皆様の声を、安全輸送のより一層の充実に役立ててまいりますので、率直なご意見やご感想をお聞かせください。

それでは、「安全報告書 2015」の中から、主な取組をご紹介します。



詳しくは… [多摩モノ 安全報告書](#)

検索

安全管理体制の充実・強化

■ 会社を挙げたリスクアセスメントの着実な推進

安全管理体制を確実なものにするため、経営層による職場巡視や意見交換会を行い風通しの良い組織づくりに力を入れています。



●安全統括管理者による職場巡視



●経営層との意見交換会

施設や車両の安全性の確保

■ 駅舎等の修繕、オーバーホールの実施

モノレールの安全な走行を支える施設や車両を、常に健全な状態に維持するため、修繕・更新工事を計画的に実施しています。



●可動式安全柵（ホームドア）オーバーホール



●通路部軒天井修繕



お客様へのお願い

- 駆け込み乗車はご遠慮ください。
- 「ながら歩き」はご遠慮ください。
- 可動式安全柵（ホームドア）にはよりにかからないでください。
- エスカレーターをご利用の際は、手すりをご利用ください。
- モノレールを緊急停止させる必要が生じた時は、ホームドアに設置してある非常停止押しボタンを押してください。(①)
- 急病人の発生、不審者等発見の際はホームドアに設置してあるインターホンで駅係員までご連絡ください。(②)
- ホーム下には、高電圧の電車線が設置されています。(③) 感電により即死するおそれがありますので、ホーム下には絶対に降りないでください。
- 車内で急病人が発生した時や不審者等を発見した時は、非常通報装置でご連絡ください。(④)



ヒューマンエラーの防止

■ ヒヤリ・ハット情報の収集と共有

社内に「目安箱」を設置し、ヒヤリ・ハット情報（「ヒヤリ」「ハット」した事例など）を積極的に収集しています。寄せられた情報については発生状況や原因等を分析し、日常業務やマニュアル等に潜む危険を掘り起こして改善することで、重大事故の未然防止につなげています。同時に情報を社内公開し、集合教育や点呼時等、あらゆる場面に有効活用しています。



●目安箱とヒヤリ・ハットシート



お客様と協働した安全づくり

■ 安全啓発活動の実施

乗務員で構成する「タマモノフレンズ」が沿線の幼稚園や保育園を訪問し、当社の取組や乗車マナーについて PR しています。



●「タマモノフレンズ」の活動風景



多摩モノレール 路線図



お客様へのお知らせ

多摩モノレールでは、ツイッターで運行状況をいち早くお客様にお知らせしています。また、イベント情報なども発信しています。



チェックしてね!



表紙の写真

工作車 K-2 (ケーツー)

モノレール本線上の軌道施設・信号保安設備、および電車線路設備などの保守・点検作業を行うための車両です。運転席が前後2ヶ所に配置され、バッテリーを動力源として最高速度30km/hで走行します。

終電後の夜間作業が主なので目にする機会は少ないと思いますが、モノレールの安全な運行のためには欠かせない、保守点検の強い味方です。

レール・信号機の あらゆる点検を可能にします



- 開閉式の車内床
- 昇降式の床下作業台
- 車体前の作業台が左右に稼働

たまもの 増刊号
2015年10月

発行
多摩都市モノレール株式会社
総務部事業課
〒190-0015
東京都立川市京町 1078-92
TEL 042-526-7818
多摩モノレール 検索

企画
株式会社けやき出版
編集長
小崎奈央子
編集
日笠美香
デザイン
中村沙蘭
イラスト
ササキサキコ
印刷
株式会社サンニチ印刷

多摩モノレール情報

立飛駅南口改札 使用開始!

「ららぽーと立川立飛」の建設に伴い、昨年の11月から行われていた立飛駅駅舎改良工事が終了し、南口改札の使用が開始されました。



今までとココが違います!//

- 改札口を新設、開発エリア直結で便利に**
コンコースを改修し、現在の北側改札口に加えて南側にも改札口を新設。南口の出口は東西横断ブリッジと接続しているので、周辺開発エリアへのアクセスが便利になりました。
- 階段・エスカレーターを増設**
コンコースとホームを結ぶ階段およびエスカレーターを増設し、乗降の混雑緩和を図りました。
- トイレや照明設備をリニューアル**
だれでもトイレにはオストメイト対応設備を、男女トイレ内には簡易型多機能トイレを設置するなどバリアフリー機能を向上。またホーム、コンコース、通路すべての照明をLEDに更新し省エネ化を図りました。



コンコース (南口改札方面)



ホームとコンコースを結ぶエスカレーターと階段



コンコース (北口改札方面)

